

# 第4回

碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会

資料

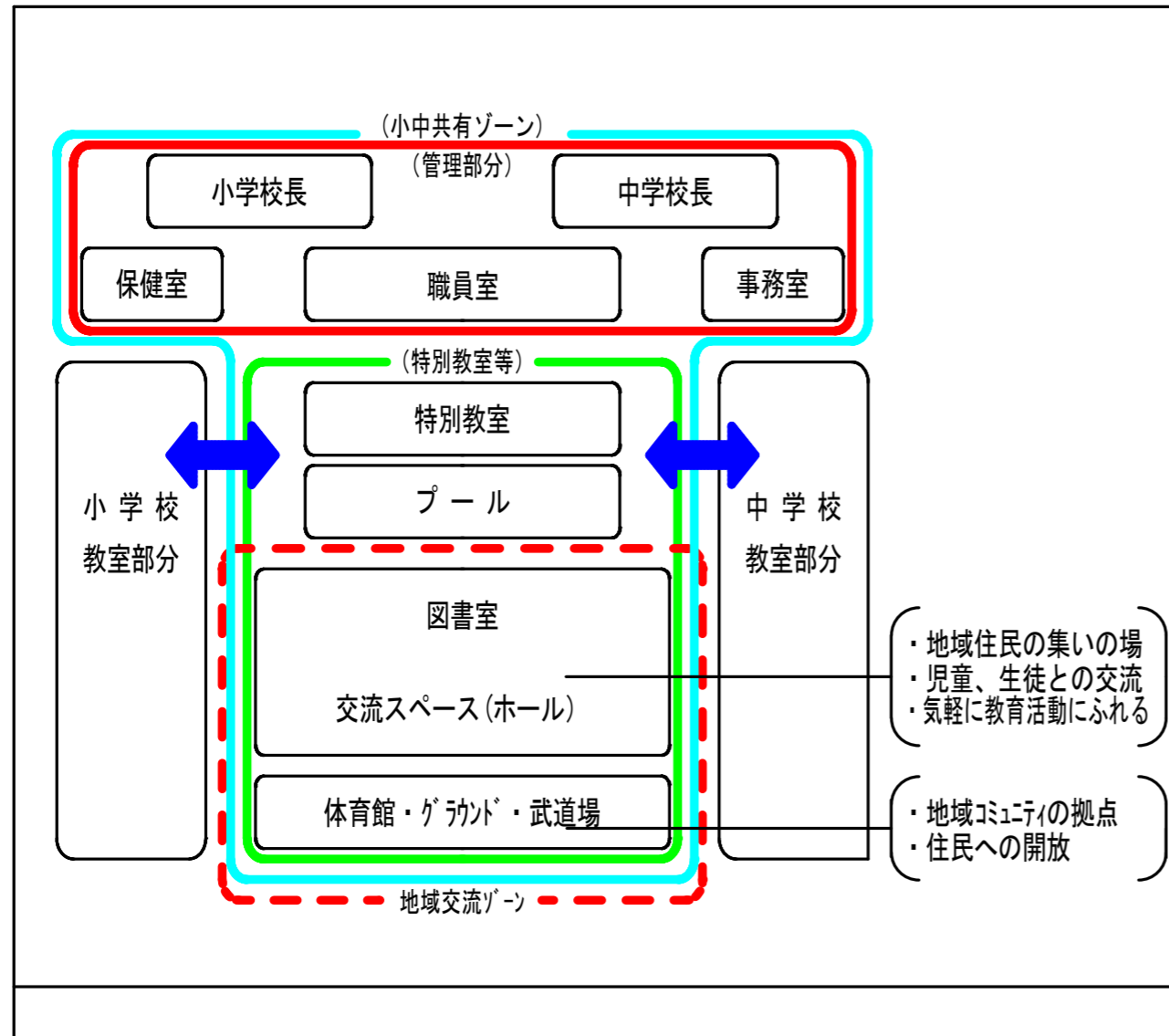
平成30年11月20日

□ 碓井中学校区の配置ゾーニング

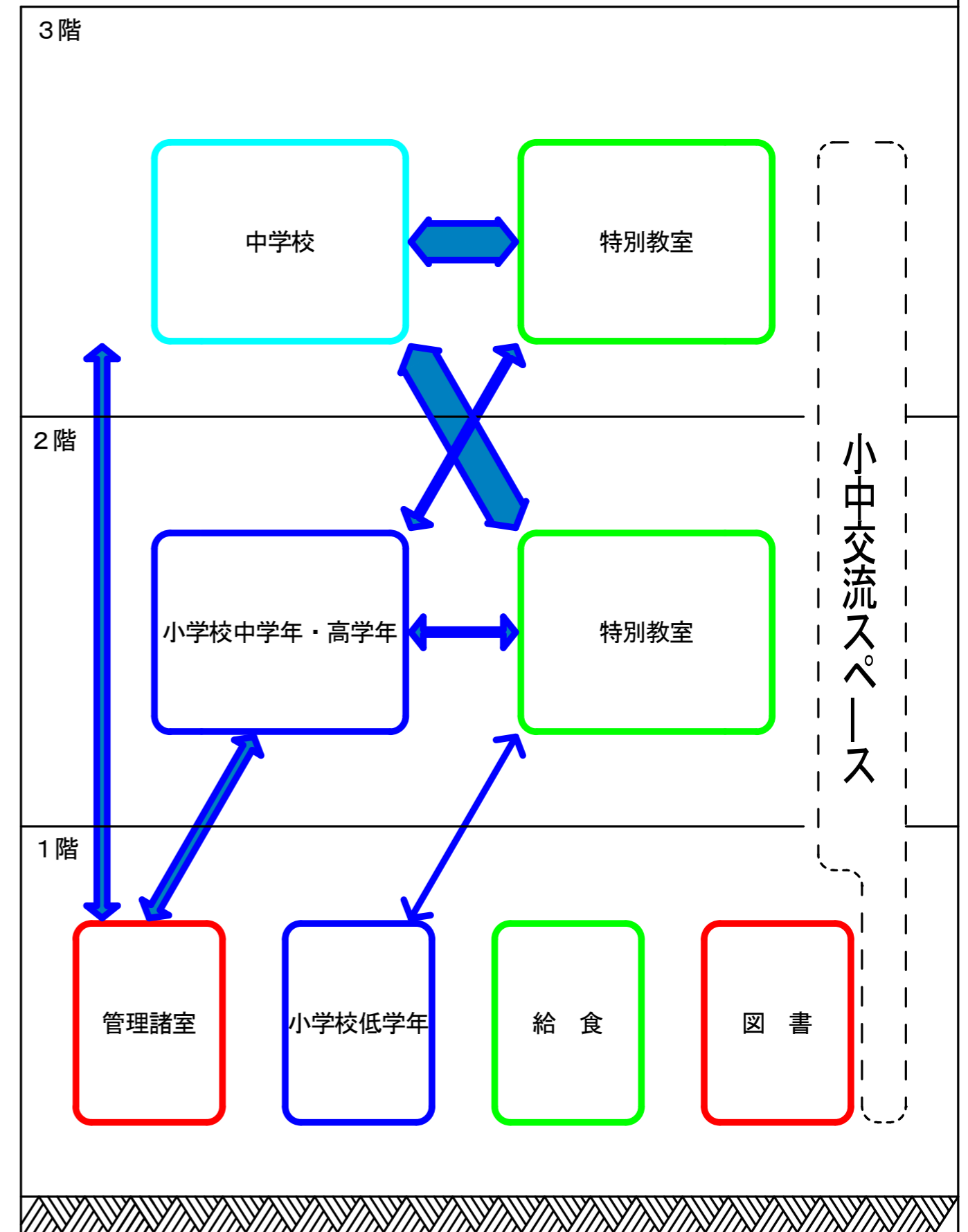
〈配置ゾーニングの考え方〉

- 1 既設正門より昇降口に77°ローチする。
- 2 車両と歩行者を明確に分離する。  
サービス車両と来客者車両は、西側より77°ローチする。
- 3 1・2階は、特別教室、小学校教室、管理諸室を集約する。  
3階は、一部特別教室、中学校教室を配置する。
- 4 「地域交流ゾーン」は、地域住民の方々も利用しやすいように、来客駐車側へ設ける。
- 5 地域開放部分と校舎の管理動線を分離する。

□ 校舎構成のイメージ図



□ 碓井中学校区の階層の断面イメージ図



# 碓井中学校区のゾーニング(案)

## □ 碓井中学校区の各階平面イメージ図

〈各階ゾーニングの考え方〉

- 1 小学校、中学校が独立性を保ちつつ、学校・地域と協働しやすい構成とする。
- 2 小・中学校の交流、連携のための「交流スペース(ホール)」を小中一体型校舎の中心に配置し、共有可能な指導や特色ある教育活動を推進する。
- 3 小中一体型校への移行により、学校間の交流、連携をしやすいするため、施設全体をコンパクトに集約し、配置する。

構成する3階平面イメージ図		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理科室等中学校の使用頻度の高い特別教室は一部3階に配置</li> <li>・ 特別教室は小学校・中学校の共有できる配置</li> <li>・ 中学校は小学校との時間数の違いなど運用面、管理面から階層により区分</li> </ul>
構成する2階平面イメージ図		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相互利用頻度の高い特別教室を2階に集約し、異学年間の交流、連携を促す配置</li> <li>・ 1又は2階に小・中学校の交流が図れる多目的ホールを配置</li> <li>・ 2階に小学校中学年・高学年を配置し、中学生を意識できる空間</li> <li>・ 外国語等を身近に学べる教室配置</li> </ul>
構成する1階平面イメージ図		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域開放の観点から利便性の高い図書室の配置</li> <li>・ 給食室は自校給食による車両搬出入を考慮し、1階に配置</li> <li>・ 主体的な活動をサポートできるギャラリーを配置</li> <li>・ 管理諸室は全体が見渡せる配置</li> <li>・ 職員室の共有、情報共有できる配置</li> <li>・ 学年会議や各種委員会等の会議室を配置</li> <li>・ 1階に小学校低学年が専用庭で植物観察できる配置</li> </ul>